

北九州市議会議員 白石かずひろ 陽春の夕べ

日時 2016年4月28日(木) 開会/18:30より

会場 大谷会館
北九州市八幡東区大谷1-2-4 TEL 093-671-0129

会費 10,000円

主催 白石かずひろ後援会
北九州市八幡東区西本町二丁目9-5 TEL 093-681-6128



※この催しものは政治資金規程第8条の2に規定する政治資金パーティーです。
※当日はアルコールが出ますので、お車でのご来場はご遠慮ください。

毎年、春季に開催させていただいてまいりました「白石かずひろをはげます会」に変わり、本年は「陽春の夕べ」を企画いたしました。日時は例年同様ですが、今回は内容を少し変更しております。ご負担をお掛けいたしますが、何卒お誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。尚、チケットの購入がお済みでない方も、当日受付へお越しください。ご参加いただけます。



ハートフル通信

2016年 春号

No. 27

北九州市議会議員 [八幡東区]

白石かずひろ

【発行日】2016年4月発行 【発行人・編集人】白石一裕

質疑・提案した議案が予算として次々と実現へ!!

～桃園市民プール(室内)整備事業に3400万円を計上～



寒くて長かった冬もようやく終わりを告げ、すっかり春めいてまいりました。皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。平成28年度の予算議会が2月24日より3月28日まで(34日間)開催され、一般会計の予算規模は5,515億円となりました。新年度予算は「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき「地方創生」のトップランナーを目指した政策を着実に推進していくこととし、キャッチフレーズを【未来を拓く、まち・ひと・しごと創生予算】とされました。

私自身は昨年6月議会以来となる質疑を行い、北橋市長をはじめ、関係局長からは全体的に前向きな答弁をいただきました。質疑項目は、①本市が担う連携中枢都市圏構想について②COPD予防に配慮した喫煙率低下の取組みについて③地酒など地元産品の愛用について④災害や防災に備えたWi-Fi設置について⑤八幡東区のみちづくりについて質疑させていただきました。後日開催された予算特別委員会の市長質疑では、平成29年に八幡市制100周年を迎える事から、これからの八幡の街づくりと記念事業について市長の思いを伺いました。市長からは「歴史ある八幡の街に相応しい事業を検討していきたい」との答弁がありました。一方、先日発表されました、平成27年国勢調査速報値によりますと、八幡東区は市内で2番目に大きな人口減少幅となりました。また、懸案となっていた議員定数削減については、全体で61名から57名の4減となり、八幡東区も削減対象区(定数5名→4名、1減)となりました。これについては明年1月施行予定の北九州市議会議員選挙から適用となりました。

今後は、地方創生のトップランナーを目指して各種の政策が進められますが、明るい将来像を描いていきたいと決意しています。上記タイトルにお示しましたように、質疑・提案が次々と実現していくこととなり明るい兆しが見えてきました。新市立八幡病院の着工、桃園市民プールの建て替え、皿倉山リニューアル計画の着手などビッグプロジェクトが目白押しです。更に今後は「八幡東区役所老朽化問題」などにも全力で取り組んでまいります。

連携中枢都市圏「北九州都市圏域」の形成へ ～近隣都市と自治体の枠を超えた連携を推進～

本市では、近隣16市町と連携中枢都市圏の形成を目指した取組みを進めています。連携中枢都市圏とは、人口減少・少子高齢の社会の中でも活力ある社会経済を維持するための拠点を形成するものです。北橋市長は、昨年12月に「連携中枢都市宣言」を行いました。また、今議会では近隣市町と連携協約を結ぶ議案が提案され、私もこれを支持する立場から質疑を行い、議案は可決されました。今後、北九州市は「中枢都市」として近隣市町をリードし、圏域全体の経済の活性化や市民サービスの向上など大きな責任と役割を果たしていくこととなります。

「若者の願いを、努力が報われる社会をめざす」



【プロフィール】
元FBS福岡放送
エグゼクティブ・アナウンサー
昭和34年4月9日
福岡県久留米市生まれ
明治大学政治経済学部卒業

民主党福岡県連副代表の古賀ゆきひとです。白石一裕議員には、日頃よりお世話になっていることに感謝申し上げます。

さて、私はこれまでテレビの情報・報道番組を担当してきました。しかし、安保関連法案という大きな転換期に接した際、戦争で苦勞した家族を持つ私は「今こそ、平和を」と考え、政治という新しい道に入りました。平和主義、立憲主義、そして民主主義を守るため、全力を尽くします。

また、格差の拡大も問題です。日本は今、非正規雇用が4割を超えています。「正社員になりたい」という七夕の願いを読んだ時、努力する人が報われる社会を取り戻すことを決意しました。安心して働き、安心して暮らせる政治を実現していきます。

北九州市はもちろん、県内市町村すべてで多くの魅力を取材し、人に出会い、土の香りをお伝えしてきました。この経験を活かした政治活動を、白石一裕議員と共に行動していく事をお誓いします。

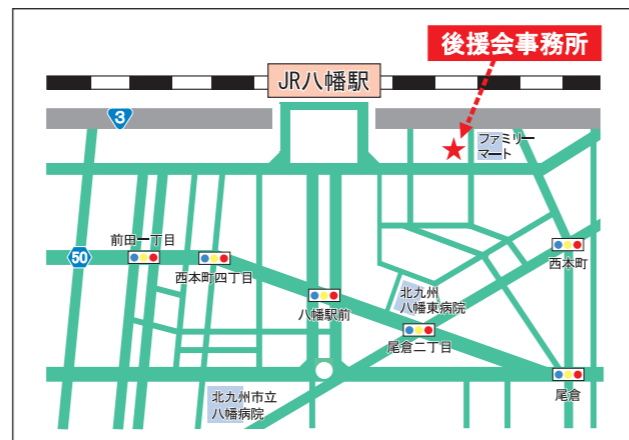
民主党福岡県連副代表
民主党福岡県参議院選挙区第一総支部長 **古賀 ゆきひと**

(印刷締切りの都合上、党名が変更前の「民主党」と表記されておりますことをご了承願います)

白石かずひろ後援会事務所 移転のお知らせ

この度、後援会事務所を移転いたしました。これを機に皆様のご期待に沿えるよう、更なる決意と努力で邁進してまいります。今後とも格別のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

〒805-0061
北九州市八幡東区西本町二丁目9-5
TEL: 093-681-6128 / FAX: 093-681-6138
E-mail: k-sris@hop.ocn.ne.jp



白石かずひろ後援会では入会者を募集させていただいております。ご入会希望やお知り合いなどのご紹介などありましたら、上記の白石かずひろ後援会事務所までご連絡いただけますと幸いです。なお、入会は随時行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。 ※年会費は3000円となっております

白石かずひろ後援会 ご入会案内

一般質疑

平成28年2月議会におきまして一般質疑を行いましたのでご報告させていただきます。

八幡東区のまちづくりについて



東田地区と中央町地区に念願の歩道整備検討へ

世界遺産・官営八幡製鐵所旧本事務所見学のための地下道整備について

【答弁】登録資産を直接見ていただき、スケールや質感を鑑賞して欲しいが課題も多い。敷地が製鐵所の構内にある事、構内には幹線道路がある事、港湾管理の規制対象地区になっている点など安全面・保全面・機密管理や生産活動への影響も考慮しなければならないが、これまで所有者の協力を仰ぎ、展望デッキの開設、構内バスツアーの実施など見学環境を整備してきた。周辺敷地を含めた現状変更については関係者と調整のうえ慎重に行う必要がある。



2月議会で執行部に再質疑を問う

観光資源としての皿倉山の位置づけ及び魅力向上に向けた今後の取組みについて

【答弁】官営八幡製鐵所世界遺産登録を受け、皿倉山の観光ポテンシャルは更に高まり、市民のみならず観光客も周遊するような本市のシンボルとなる山と位置づけ、皿倉山リニューアル計画に取り組んでいる。昨年2月に皿倉山の絶景と木々に癒されるシンボルとなる空間づくりをテーマとした計画の素案を策定した。主要業種としてアクセス改善のための山麓駅周辺の駐車場整備、天空ドームの改修、草そり場や遊具の整備、桜や紅葉が楽しめる名所づくり、花木園の魅力づくりなどを計画に盛り込み、山頂周辺の回遊手段となるマウンテンバイクの運用等について調整している。

東田地区と中央町地区に国道3号を跨ぐ歩道の整備が出来ないか

【答弁】国道3号を跨ぐ横断施設については都市計画マスタープラン構想において地区間連携の軸の一つとして示している。おおむね製鐵記念八幡病院周辺の高台の既成市街地と東田地区の環境ミュージアム付近を連絡する位置にある。様々な周辺施設が立地する東田地区と中央地区などの既存市街地との新たなアクセスの整備は街の一体的な賑わいの創出につながることから、これまでも検討を重ねてきたが、今回警察が協議に応じることとなったため、押しボタン式信号の横断歩道設置の協議を始めたい。



今まで歩道整備がなく、度々危険な横断が見られた問題箇所

八幡東区役所老朽化の現状について

【答弁】八幡東区役所は本館が築37年・別館が築53年で、これまで庁舎の機能を高めるため、本館のエレベーターの設置や窓口ワンストップ化に伴うレイアウト改修を行い市民サービスの向上に努めてきた。また、別館の耐震改修や自家発電装置の更新などを行い、区の防災拠点としての機能を高めてきた。公共施設マネジメントでは計画的な予防保全により建物の長寿命化とコストの削減を図ってきており、当面は現庁舎を利用していきたい。

議員定数4減、可決・成立!! ～八幡東区は5議席→4議席へ～

かねてより懸案となっていた議員定数問題は、本年2月議会で議員提出議案として提出され、賛成多数で可決成立しました。(賛成：ハートフル・自民・公明、



反対：共産党) 現在、本市の人口はピーク時から1割程減少しており、厳しい財政状況の中、行政改革の推進を市民の皆さまにご理解をいただくためには、議会改革も進めるべきとの声も多く聞かれました。私も議会改革協議会のメンバーとして議論を重ね、一定の方向性をお示しすることが出来たと思っています。

一方、市民意見などを行政に届ける大切な仕事は、議員の数が減れば伝わりにくくなる等の面もあります。これからも様々な市民意見をお聞きし、より良い明るく活気のある街にしていきたいと決意を新たにいたしました。

実施は平成29年の年頭に行われる北九州市議会議員選挙から適用されます

バス運行区間の延長実現へ!! ～利便性向上に向けた取り組み～

西鉄バスの山路～八幡駅間を結ぶ54番線について、昨年秋のダイヤ改正に伴い一部の運行区間が見直され、山路～七条バス停までとする区間の短縮が行われました。



このため、地域のバス利用者の方々からは「買物の為にせめてスピナート高見店まで運行区間の延長が出来ないか」とのご相談を受けました。早速、西鉄バス北九州株式会社に交渉に伺い、窮状をお訴えさせて頂きました。人件費や燃料費などにおいて厳しい状況がありつつも、高齢者が多い路線であることを考慮して頂き、3月26日(土)より新たにスピナート高見店前にバス停を設置して頂ける事となりました。

紙面上ではありますが、西鉄バス北九州株式会社の皆様に心より感謝を申し上げます。将来的には人口やマイカーの減少などにより厳しい交通環境となることが予想されますが、今後も交通問題に取り組んで参ります。皆様の更なる利用促進にご協力をお願い致します。

(写真は高槻地区より七条橋交差点を左折する54番線)

タイ王国 視察報告 ～都市環境整備に関する協力～

本年2月に会派議員3名と共にタイ王国に都市環境インフラや北九州フィルムコミッション関連の視察を行いました。この訪問はタイ王国が推進する「エコ・インダストリアルタウン構想」の実現に向けた支援による協力関係や、タイでの人気テレビドラマの全編を北九州を舞台に撮影して頂いたお礼の意味もありました。初日はラヨン県と呼ばれる都市での廃棄物処理場などを見学しました。最も驚いたのは、未だにゴミの分別収集をしていないという事実でした。北九州市役所、民間企業、研究機関の皆さまが「チーム北九州」で一定の成果をあげられたことに感謝申し上げます。また、テレビドラマや映画の誘致に力を入れている北九州フィルムコミッションは海外からのロケも積極的に取り組んでおり、人気ドラマのプロデューサーとも意見交換などを行う事が出来ました。



(写真はタイ王国日本大使館の小林参事官と共に)

ポテのひりごと



こんにちはポテトです！なかなか治らないポテトのくしゃみですが、この冬は母さんが温かくなるクッションを買ってくれたおかげでぬくぬくと過ごせました。ちなみに我が家の暖房は石油ストーブのみです。こたつはミロの悪戯のせいで布団が掛けられていません。ストーブに火が付くとミロは焼き猫になるくらい近づいて大の字で寝ています。母さんもお鍋をかけた後、焼き芋をしたりとストーブは大活躍しています。

ところが年末、母さんが普通の2倍はある大きくて立派なクウイを頂いてきました。翌日、ビニール袋には入ったクウイを掴むと「グニャ〜」っと柔らかくなっています。一晩でどうして?? 知らないだろうと思いつつも父さんに尋ねてみると「それ焼き芋と思ってチンした!」と(驚)で、クウイを温めている間に自分もストーブで温められてウトウトしてしまったというわけで・・・(笑苦) 父さん! くれぐれもストーブで焼かれないように気をつけてね! それと焼き芋はアルミホイールだからね(笑)